

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和 7 年度）2025 年度

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	6	15	日	19：30	20：30	太田ヶ谷の森	2
活動名称	ホタル観賞会					報告者：小沼	

<活動目的>

4 月 27 日、ホタル放虫会を太田ヶ谷の森内大谷川で実施したが、50 日後にホタルが出るか心配であったが、観察会を実施した。（主催：脚折第 3 自治会子ども会、太田ヶ谷の森グランドワーク）

<主な活動内容>

- 主な参加者は、脚折第 3 自治会子ども会と南小の親子達 40 名程度
- ホタルの専門家である高沢公男氏が、ヘイケホタルを入れたぼんぼり 3 個を道沿いに吊るし、また、紙コップに入れた成虫を子ども達に配付し、身近にホタルを見てもらった。
- ホタル放虫会は 5 年目となるが、従来は、ヘイケホタルが見られたのは 10 匹以内であったが、今回は 20 匹ほど出ており、また、初めてであったが、ゲンジホタルも出ていた。
- ホタルの定着化（法虫しなくても自生する状態）を目指しているが、今年は少し希望が持てそうであるが、まだ数年はかかるだろうと思われる。
- 参加団体・者：太田ヶ谷の森グランドワーク（里山サポートクラブ、大谷川源流の会、サザン地域支え合い協議会）、市長

<課題・評価>

- 20 時過ぎに激しい雨となり、流れ解散となった。パークセンターは鍵がなく入れなく、軒先を利用できたが、鍵の共通保有が必要である。
- 鶴ヶ島市内のホタル生息地である高倉市民の森が入れないこととなっているので、太田ヶ谷の森のホタルは大切にしていきたい。

<里山参加会員>

鈴木、小沼

<活動写真>

